

2017年9月 28 日

自由党 様

全国フェミニスト議員連盟

共同代表 ひぐちのりこ（宮城県仙台市議会議員）

同 日向美砂子（東京都小平市議会議員）

「政治分野における男女共同参画推進」のための政党アンケートのお願い

私たち全国フェミニスト議員連盟は、女性の政治参画を高め女性の声を政治に反映することで、誰もが尊重される多様で平等な社会の形成をめざし活動している市民と議員による全国組織です。

これまで国会議員選挙が行われる際に、各政党の女性政策や女性議員比率を高めるための方策などを伺うアンケートを行い、多くの方々とその情報を共有することで、投票行動の一助にしてきました。

今回、衆議院の解散により、既に与野党合意となっている「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律案」の提出そのものが白紙状態に帰してしまいました。

各党の皆様には、改選後も引き続き、この法案の成立に取り組み、早期の法案成立を実現していただきたいことから、下記の質問をさせていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

- 1 「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」の必要性について（いずれかに○）
  - ① 最優先で制定すべきであり、選挙後早急に取り組む
  - ② 必要であるが、他に優先すべき事案がある
  - ③ 法律制定の必要性は低い
- 2 衆議院議員選挙予定候補者のうち、女性（性自認含む）の割合は
- 3 マニフェストでの男女平等政策の内容は

以上

※ 回答は別紙にて郵送または FAX またはメールで 10月8日までにお願いします。

結果につきましては、当連盟ホームページおよび報道機関等で公開させていただきます。

連絡先 全国フェミニスト議員連盟 事務局 小磯妙子

住所 253-0003 神奈川県茅ヶ崎市鶴が台1 4-5-202 T/F 0467-52-6731

メール taekoko@mub.biglobe.ne.jp

# 回答用紙

政党名 \_\_\_\_\_

回答日付 \_\_\_\_\_

1 「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」の必要性について  
(いずれかに○)

- ① 最優先で制定すべきであり、選挙後早急に取り組む
- ② 必要であるが、他に優先すべき事案がある
- ③ 法律制定の必要性は低い

2 衆議院議員選挙予定候補者のうち、女性（性自認含む）の割合は

3 マニフェストでの男女平等政策の内容は

担当者様のお名前（よろしければご記入ください）◇ \_\_\_\_\_

メール taekoko@mub.biglobe.ne.jp

FAX 0467-52-6731

小磯妙子